

学校評価アンケート 集計結果（令和4年7月実施）

【表の見方について】

「重要度」「実現度」・・・7点満点で、数字が高ければ「重要である」、「できている」と評価できる。
「ニーズ度」・・・数字が高ければ重要度と実現度の差が大きく取組の見直しが必要とされる。

〈児童版〉質問文			実現度		
			1・2年	3・4年	5・6年
確かな学力	1	授業中、勉強はよくわかりますか。	6.3	5.7	5.8
	2	授業中、勉強に一生懸命取り組んでいますか。	6.5	5.7	5.9
	3	進んで発表したり、しっかり人の話を聞いたりしていますか。	6.5	5.4	5.5
	4	毎日、決まった時間、家庭学習をしていますか（15分×学年）	6.4	5	4.2
	5	学校や家で、進んで読書をしていますか。（本を読んでいますか）	6.3	4.5	4.1
豊かな心	6	クラスや学校での生活は楽しいですか。	6.8	6	6.1
	7	進んで「おはよう」「ありがとう」などのあいさつが言えますか。	6.7	5.9	5.8
	8	学校やクラスのきまりや約束を守っていますか。	6.5	5.7	5.8
	9	思いやりの気持ちを持ち、相手のことを考えて行動していますか。	6.4	5.7	5.7
	10	進んで係や当番の仕事をしていますか	6.6	6.1	6.1
健康な体	11	早寝・早起き・朝ごはんなど、規則正しい生活をしていますか。	6	5.3	6.3
	12	10時間以上の睡眠をとっていますか。（中高学年は8時間）	5.7	5.5	5.5
サポーター	13	クラスや学校の活動や生活で、人の役に立っていると感じていますか。	6.5	5	4.7
	14	自分には、よいところがあると思いますか。	6.4	5.2	4.8
	15	今の自分が好きですか。	6.3	4.5	4.6
いじめ	16	学校であったことを、家の人に話していますか。	6.4	5.8	5.5
	17	困ったことやいやなことがあったら、友達や周りの大人に相談できますか。	6.3	5.5	5.3
	18	クラスや学年、学校の仲間を大切にしていますか。	6.7	6.2	6.1

質問文			保護者			教職員		
			重要度	実現度	ニーズ度	重要度	実現度	ニーズ度
確かな学力	1	子どもにとって授業がよく分かること。	6.9	6.1	13.1	6.8	4.8	21.8
	2	子どもが授業に一生懸命取り組むこと。	6.8	6.3	11.6	6.8	4.5	23.8
	3	授業中、子どもが進んで発表したり、しっかり同様の話を聞いたりすること。	6.5	5.9	13.7	6.7	4.5	23.5
	4	子どもが毎日、学年相応（10～15分×学年）の時間、家庭学習に取り組むこと。	5.8	5.5	14.5	6.1	4.3	22.6
	5	子どもが学校や家で、進んで読書をする事。	5.9	5.3	15.9	6	3.3	28.2
豊かな心	6	子どもが毎日楽しく学校に通うこと。	6.8	6.4	10.9	6.9	5.3	18.6
	7	子どもが進んで「おはよう」等の挨拶や、「ありがとう」が言えること。	6.9	6.1	13.1	6.9	4.5	24.2
	8	子どもが、学級や学校のきまりや約束を守ること。	6.6	6.2	11.9	6.7	4.6	22.8
	9	子どもが相手を思いやり、考えて行動すること。	6.8	6.2	12.2	6.9	4.5	24.2
	10	子どもが進んでお手伝いをする事。	6.3	6.1	12.0	6.4	4.5	22.4
健康な体	11	子どもが早寝・早起き・朝ご飯等、規則正しい生活をする事。	6.7	6.1	12.7	6.8	4	27.2
	12	子どもが8～10時間の睡眠をとること。	6.2	5.6	14.9	6.3	4	25.2
サポーター	13	子どもが人の役に立っていると感じること。	6.4	5.8	14.1	6.6	4.8	21.1
	14	子どもが自分によいところがあると感じていること。	6.9	5.9	14.5	6.8	4.6	23.1
	15	子どもが自分のことを好きと感じること。	6.8	6	13.6	6.8	4.8	21.8
いじめ	16	子どもが学校であったことを、家の人に話すこと。	6.7	6.1	12.7	6.6	4.8	21.1
	17	子どもが困ったことや嫌なことがあったら、友達や周りの大人に相談できること。	6.8	6	13.6	6.8	5	20.4
	18	子どもが学級や学年、学校の友達を大切にすること。	6.7	6.3	11.4	6.7	5.3	18.1

《結果から今後に向けて》

○読書について、児童版・保護者版ともに前回同様数値の低さが見られた。10月の読書月間を迎えるにあたって、今後読書に親しむことのできる取り組みをさらに進めていきたい。

○高学年において「確かな学力」の（1）～（5）のすべての項目で前回よりもアップの傾向が見られた。教科担任制の授業の実施や宿題の工夫など今後も継続していくとともに、家庭と連携をとって児童の学力向上を図りたい。

○「いじめ」の各項目においても全ての学年でアップ傾向にあった。困ったことやいやなことがあれば相談できる環境や関係作りを学校・家庭においてさらに充実させていきたい。

○「今の自分が好き（15）」の項目は前回よりも全学年大きくアップしている。児童の自己肯定感を高めるための学級経営や取り組みを今後も大切にしていきたい。

自由記述の保護者のコメント欄には、大藪小学校教育に対するご理解や教職員への温かい言葉をたくさんいただきました。教職員にとっては大変励みになります。本当にありがとうございます。その一方で、教職員に対しての注意喚起や、取り組みに対しての疑問点等もいただいております。保護者の皆様一人一人のお気持ちに真摯に向き合い、改善できる点は直ちに改善し、今後の大藪小学校教育を進めてまいります。ご意見、誠にありがとうございました。

【アンケートにご協力いただきありがとうございました】